

国際シンポジウム

テーマ ■ 保育の新しい方向性と実践の在り方を探る 日本保育学会九州地区 第3回研究集会

予測困難でグローバル化の進展する未来社会を生きる力を育てる保育の在り方が求められている現在、アジアの玄関口としての九州の特性を生かして、韓国幼児教育との研究、学びの交流を図るという視点でシンポジウムを企画しました。話題提供者には、韓国乳幼児保育学会副会長で、日韓の保育所保育指針・幼稚園教育要領に詳しいパク・ジンオク氏（ドンウォン大学教授）をお迎えします。ぜひ会員外の保育関係者の皆様も、お誘い合わせの上、多数ご参加ください。

日時：2018.11.11(日) 9:30-15:00

場所：九州産業大学 3号館 福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号



人間科学部子ども教育学科

会場は、今年度4月に開設されました九州産業大学人間科学部子ども教育学科の新棟(3号館)です。当日は「KSU子育て支援室」等の施設見学も予定しております。

会場 3号館2階3201教室(体育館横の建物)



話題提供者



パク・ジンオク
(ドンウォン大学)



田中敏明
(九州女子短期大学)



清水陽子
(九州産業大学)

プログラム

開会挨拶・他 9時30分～9時40分

1. ポスター発表 ■ 9時40分～10時30分

2. シンポジウム ■ 10時40分～12時50分

テーマ「日韓の比較を通して保育の新しい方向性と実践の在り方を探る」

<話題提供>

- ①「韓国標準保育課程と日本保育所保育指針の比較と実践の特徴」 パク・ジンオク(ドンウォン大学)
- ②「韓国のテーマ型保育と子どもの姿のとらえ方を中心に一指針・要領の一つの方向性として」 田中敏明(九州女子短期大学)
- ③「日本の指針・要領の改定と子どもの姿のとらえ方―「育ちの物語」の作成を通して―」 清水陽子(九州産業大学)

指定討論者 仲嶺まり子(別府大学短期大学部)

コーディネーター 門田理世(西南学院大学)

3. ポスター発表 ■ 14時～15時

●お問い合わせ先 ※参加申し込みはメール及び下記の電話番号にご連絡ください。

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号 TEL: (092) 673-5228 (子ども教育学科実習指導支援室) E-mail: yshimizu@ip.kyusan-u.ac.jp

【担当】清水陽子(九州産業大学人間科学部子ども教育学科) 緊急連絡先 清水携帯 090-8767-8992

●予稿集原稿送付先 ※送付後3日を過ぎても連絡が無い場合はお問い合わせ下さい。

E-mail: yshimizu@ip.kyusan-u.ac.jp

【担当】清水陽子(九州産業大学人間科学部子ども教育学科) 緊急連絡先 清水携帯 090-8767-8992